

ドラえもんクイズ 総評

2015年11月20日～11月23日に開催された京都大学11月祭において、我々藤子不二雄同好会は今年も屋内展示を実施し、ドラえもんクイズを配布しました。

今年は昨年の初級、上級に加え、初級と上級の難易度差が激しいという意見をうけて、2012年の第一回開催時以来に中級が復活。初級と上級の丁度中間の難易度になるよう作成しました。

まずは今年の平均点と解答者数、満点者数ならびに上級の得点ランキングを紹介します。

難易度	平均点	解答者数	満点者数
初級	90.87点	224人	90人
中級	52.42点	138人	10人
上級	29.11点	54人	0人

上級の得点ランキング	
1位	80点
2位	77点
3位	73点

まず注目したいのは今年の解答者数。初級は初の200人越え、中級、上級も過去最高の数字を残しました。今年の来場者は例年以上に多く、会員も驚くほどでした。解答者数は会員が採点した人数であり、それ以外にも採点はせずクイズを持ち帰る人も多かったので、用意していたクイズが3日目になくなってしまい、急遽増刷となりました。会場に来てくださった皆様、本当にありがとうございました。

初級の平均点、満点者は狙い通りの数字に。クイズを作成しているとだんだん感覚がマヒしていき、難易度が上昇してしまう傾向にあるので、今年は特に気を配ってクイズを作成しましたが、その甲斐がありました。

中級の平均点も、初級、上級のほぼ中間となり、理想的な結果となりました。初級と上級の難易度差をうまく埋められたと思います。満点を取るのはなかなか難しいと思いましたが、10人の満点者が出ました。

上級の平均点も、低すぎず高すぎない丁度いい点数となりました。正答率0%の超難問こそありませんでしたが、全てを完璧に解答するのは厳しかったのか、さすがに満点者は出ませんでした。しかし得点ランキングは例年以上に高得点が並びました。上級でこれほどの高得点を出すのはかなりのドラえもんマニアでないと不可能です。まだまだ知識の浅い私は頭が下がるばかりです…。

ここからはそれぞれのクイズについて、コメントしていきたいと思います。

初級

- ① 元テーマ曲である「ぼくドラえもん」でも、「未来の世界のネコ型ロボット」と歌われているためか、ほぼ全員の方が正解されていました。
……といっても今の子どもたちは「ぼくドラえもん」を知らない可能性が高いんですよね……。
- ② アンキパンは正答率が高めでしたが、通りぬけフープは「くぐりぬけ」、「リング」などの誤答もありました。
「とうりぬけ」と書いてしまう子どもも何人かいましたが、正しくは「とおりぬけ」であるということを書いて正解としました。「う」と「お」の使い分けはこれから学んで慣れていきましょう。
- ③ ドラミは正答率が高め。ジャイ子をジャイアの妹と書いた解答もあって、なるほどと思いました。ジャイ子という呼び名は知っているけれども、本名がわからない……とおっしゃった人もいましたが、ジャイ子に本名はないのです。
- ④ ジャイアの歌、タイムマシンの入り口、ドラえもんの鼻の正答率が高め。
初級で一番難しかったのがスネ夫に弟がいるかどうかという問題。登場頻度は低いので存在を知らなかった方も多かったです。
最後のドラえもんはひっかけ。深読みして×にしてしまう人も何人かいました。

中級

- ① 大長編をチェックしていれば正答できる問題でした。大長編問題に弱い私はヒヤリとしました……。
- ② 正答率は低め。ドラえもんの誕生日は、どこかで見た覚えはあるけれどもいざ思い出すとなると正確に思い出せる人は少ないようです。
- ③ 正答率が高め。間違いのパターンとしては藤子・F・不二夫が多かったです。
- ④ 若干難しめの問題。アベコベという文字ばかり目になっていると、だんだんアベコベホールという道具が実在するかのように思えてきます……。

- ⑤ これも難しめの問題。さすがにこの五つの映画をリアルタイムですべて見たという人は少ないと思うので、子どもの頃の思い出をたどって正解にたどり着くのは難しいと思われます。ただ、当日の会場には歴代の大長編のポスターが描かれた絵葉書が、公開順に展示されていました。クイズを解く前にこれを見ていた人は、「これ進○ゼミでやった問題だ！」という感じで解けた……かもしれません。
- ⑥ デンデンハウス、ポータブル国会共に正答率は低め。デンデンハウスは見たことはあるけれども正確な名前が出てこないという方が多かった印象を受けます。
- ⑦ 「グエーッ」でおなじみオシシ仮面はマイナーキャラながら正答率が高めでした。さらにマイナーなおカメ仮面と答えてしまった方も。ギラーミンは「宇宙開拓史」を見た方は恐らく即答できる問題。私は原作のギラーミンとのび太の決戦が一番好きです。お互いがお互いを只者ではないと感じ取るシーンが好きです。大長編の中でもトップクラスに緊迫する名勝負だと思います。
- ⑧ アメリカ版の名前を覚えていなくても、語感で正答できる問題であったためか、ほとんどの方が正解していました。アメリカでもドラえもんが広く認知されてほしいですね。

上級

小問集合

- ① ドラえもんの身長は答えられても、ドラミの身長、ドラえもんの座高を知っている方は少なかったです。ちなみにドラミの体重は91キログラムらしいですが、以前は35キログラムだったり、100キログラムだったりと設定が一貫していない時期がありました。
- ② 全45巻のてんコミには収録されていない名作「45年後……」からの出題でした。現在ののび太と入れ替わった45年後ののび太がしずかに語ったセリフが解答の根拠となりますが、さらりと小さいコマで語られているので難しかったかもしれません。未来の新婚旅行ということで月とスペースシャトルを導き出した人もいました。
- ③ 有能大学生、スネ吉兄さんの名台詞(?)。ラジコンに詳しくないので12チャンネルで4機同時に動かせることがどれほどすごいことかはわかりませんが、スネ吉兄さんのことですからとにかくすごいことなのでしょう。スネ吉兄さんは登場頻度こそ低いもののそのインパクトで記憶に残っている方も多いと思います。

- ④ 銀河超特急を見た人でも、ヤドリに寄生された順番を正確に覚えている人は少なかったようで、正答率の低い難しい問題でした。特に作中においてヤドリに寄生された時間が短かったのび太を答えられない解答が目立ちました。
- ⑤ 全 45 巻のてんコミには収録されていない「ターザンパンツ」からの出題。内容が内容なので、収録されなかったのでしょうか……。一度読んでいればそのインパクトは強烈なので、答えられたと思います。しかししずかが先住民に食べられそうになっているときに、残されたジャイアン、スネ夫はというと最初に食べられるのが自分でなくてほっとしているとは……。大長編のジャイアンの男気はいずこに。
- ⑥ どれもあまりなじみのない道具ですが、正答率は高めでした。ほんやくゼリーではなくほんやくコンニャクだからという理由でほんやくゼリーを選択した方が多かったからと思われます。解説でも触れましたが、ほんやくゼリーという道具自体は存在していません。それがドラえもんではなくピリカ星の道具であるから、ということが正しい正解の根拠です。

2 イラスト問題

- ① 四つのあやとりの技すべての名前を思い出せなくても、アとエは見た目から違うと判断できた人が多かった印象を受けました。問題はイとウの区別。背景に星が散らばっていることから、イと答えてしまった方が多かったです。
- ② 誤答のパターンとして多かったのが、ウをのび太のパパとする解答でした。見分け方としては、のび太のパパと入れ替わったのび太が、先生に髪が長いと叱られるもドラえもんが隙を見て丸刈りにして先生が不思議に思うシーンを思い出すことが挙げられます。もう一つの方法は、眼鏡の有無。よく見るとのび太のパパには眼鏡が描かれていませんが、のび太には眼鏡のつるの部分が描かれています。
- ③ のび太のママの名暴言。見たことがある人は多かったと思いますが、完璧に解答できた人はわずかでした。私はこのセリフが本編で二度登場していたことに驚きました。セリフを覚えていないと解答できない問題なので、全くわからない人は大喜利のような解答になってしまったりもしていました。皆さんなかなかセンスのあるセリフを解答してくれました。

3 文章問題

- A 本来の意味として「ボーリング」とは、円筒状の穴を穿つことで、一般的にトンネルなどを掘削する作業のことを指します。「ボウリング」が、10本のピンをボールを転がして倒す競技のことを指します。これを機に是非正しい表記を覚えましょう。さて、この「のび太ボウリング」という名前はF先生のネーミングセンスが非常に感じられるものですが、この名前を「ボールを地面に転がし、それでのび太を転ばせる」というヒントのみで導いた猛者もいました。かなりのセンスの持ち主だと感じました。
- B 12時間のリサイタルもジャイアンなら乗り切ってしまうそうですが、「雨男はつらいよ」にてジャイアンは100曲歌ってのどがカラカラになっています。一曲四分とするとジャイアンの限界は約6時間半強ということになります。しかし歌いっぱなしでなければいいので、小休止を入れれば12時間という長丁場も乗り切れるかもしれません。
- C 決して嘘は言っていない範囲で絞りだされた秀逸なコメント。ジャイアンの料理を食べたおこうしたコメントをとっさに出せるところがスネ夫の凄さですね。
- ① 「だからみんなで」は主題歌でもあるので解答できた人もいましたが、「友達」はなかなか解答できる人はいませんでした。主題歌ではないので曲名まで把握している人は少なかったと思われます。
- ② 「魔界大冒険」においてジャイアンの歌が活躍したシーンを想起すると、たいてい人魚が退散したところを思い浮かべると思いますが、ここでは人魚でなくカタカナ五文字の怪物の名前が求められています。人魚はのび太たちをおびきよせ、ツノクジラの餌食にしようとしていたので正解はツノクジラです。なんとかカタカナ五文字の怪物をと考えた結果か、クラーケンと解答する人が多かった印象を受けました。
- ③ 強烈なインパクトがあったためか、セミのぬけがらと解答する人が多く、6つの材料すべてを解答できた人は非常に少なかったです。このセミのぬけがら、漢方の生薬として用いられているらしいです。食べられないわけではないのですね…。ちなみに、藤子・F・不二雄ミュージアムのカフェにてかつてジャイアンシチューが提供されていた時期がありました。私は実際食べることはできなかったのですが、付け合わせとしてたくあん、塩辛、ジャム、煮干し、大福、セミの抜け殻（の絵をかたどったせんべい）、そして味の素の素がついてくるという徹底ぶり（シチューは普通の美味しいものだったらしいです）。Fミュの本気を見た気がします。

11月祭の屋内展示は、来場者あつてのものです。今年は例年以上の方々にお越しいただき、私たち藤子不二雄同好会も嬉しい限りです。本当にありがとうございました。来年も屋内展示を行う予定ですので、ぜひお越しください。